

♪ 宗次ホールおすすめ公演情報 2018年2月~3月前半 ♪

チケットのご予約は 宗次ホール チケットセンターへ 052-265-1718

厳しい寒さが続きますが、みなさまいかがお過ごしでしょうか？2月もまた素敵な公演をたくさん揃えて皆様をお待ちしております♪

【文責:宗次ホール企画担当 廣田 政子(ひろた まさこ)】

**繊細なタッチとフレージング、超安定したリズム
完璧な技巧をもって、オーケストラ並に複雑な
多声音楽の全ての細部に光を当てる演奏…譜面から、
我々の想像を超越する世界を引きだす！**

(ディアパン誌)

**バッハの緩やかな楽章、柔らかに創られる旋律線
は、まるで歌を聴いているかのよう**

(ニューヨーク・タイムズ紙)

クリアな運指、ドラマティックな構築

その装飾音、絶妙なアゴギグも格別！

(ワシントン・ポスト紙)

ケネス・ワイス チェンバロ

2月25日(日)14:00開演 4,000円(学生2,400円) [指定]



世界的チェンバロ奏者、ケネス・ワイスさん。ニューヨークに生まれ、子供時代にラジオから流れていたニューヨーク・メトロポリタン・オペラ・カンパニーによる、モーツァルトの歌劇からのレチタティーヴォを演奏するハープシコードの音に初めて触れてからその音色に惚れ込んだといいます。ヨーロッパに移って、古楽復興の歴史を築いた巨匠 グスタフ・レオンハルトに師事。この経験が自身の音楽家人生に最も影響を及ぼしたとおっしゃいます。

「ジャンルに関わらず、色々な種類の音楽を聴きます。感情面、そして心理的な面の両方に深みがある作品を演奏し、聴いてくださる方々と共有することに価値を感じるのです」とお話するワイスさん。この日はJ. S. バッハと今年生誕350年となるF. クープランによる楽しみなプログラム！ちなみに膨大なチェンバロのための作品を残したクーランですが、ほとんどの作品にタイトルをつけています。それは人物の名前からとられていたり、作品を象徴するような単語であったりしますが、中にはいくつか謎めいたタイトルのものが存在します。例えばこの日演奏される「神秘的なバリケード (Les Barricades Mystérieuses)」(神秘的な障壁、などとも訳されます)、はこの意味深なタイトルからはちょっと想像できないような(?)大変美しい曲。そもそもバリケードという攻撃などを防ぐための障害物のこと…でもここでは何か、超えられない壁のようなものを象徴しているのでしょうか…

ちょっと調べてみると色々な解釈があるらしく、このバリケードは人とのコミュニケーションとの間に立ちはだかる壁のことだとか、過去と現在、そして未来の間の壁のことだとか、果ては美しい女性の目を縁取る睫毛を象徴しているとか…妄想ともとれる解釈が存在しているようです。もしくは曲を通してほぼずっと鳴らされているシブの音が壁(バリケード)ということなのでは？等々、真相が分からないため色々な憶測を呼び、それがかえって「神秘的」な魅力となっているような気がします。

「(ワイスの演奏)これがまたすばらしい演奏だった。丁寧にアーティキュレーションやフレーズを作る人で、楽器が良く鳴っていて、一つひとつの音が心に沁み込んでくる。静かで知的で気品があり、もしかしたら、レオンハルトの弟子のなかで最も師の音楽に近いかもしれない。那須田務/音楽評論家」兵庫公演はあっさり完売してしまったそうです。どうぞお聴き逃さないように!!

お得なスイーツタイムコンサート ¥2,000

13:30開演 自由席 ※終演15:00予定

プレゼントチケット(ギフト券セット購入のおまけ等)2枚で入場可能

★チャリティーシート(指定席)AB列中央付近23席限定

スイーツタイムコンサートは、これからクラシック音楽を聴いてみたい、昼間に本格的な演奏を楽しみたい、という方にぴったり。国際的に活躍する演奏家から気鋭の若手まで、2,000円ではお得すぎる素晴らしい演奏家達です！

2月18日(日)

ティモシー・カーター (クラリネット)

井澤 久美子(ピアノ)



宗次ホール久々の登場となる、カーターさんです！2007年から2年間に渡り、名フィル首席クラリネット奏者としても活躍をされていたので、馴染み深い方も多いかと思えます。今回は「クラリネット再発見！」と題して、前半はショパンの前奏曲「雨だれ」や練習曲「エオリアン・ハープ」、「幻想即興曲」等とラフマニノフの作品を、そして後半はバーンスタインとガーシュウインのアメリカの作品をクラリネットで聴かせていただきます！(ちなみに今年、2018年はバーンスタイン生誕100周年！)

ピアノの為に作曲された作品は、当然クラリネットなどの「息継ぎ」を考慮して作られているわけではないので、

特にロマン派の作品は、長く紡ぎ出すような旋律が特徴。これをカーターさんは循環呼吸(息を吐きながら吸うこと。口の中に溜めた息を吐いている間に鼻から息を吸うことによって、呼吸の間も絶え間なく口から空気を吐き出すことができます。)を用いて、演奏されます。

クラリネットの為に書かれた素晴らしい作品もありますが、ピアノやヴァイオリンのためのものに比べると、その数はずっと少ないため、このように編曲作品を積極的に演奏するようになったカーターさん。やはり曲を選ぶ基準は最終的には「素敵なお音楽を演奏したい!」という気持ちが原動力になっているそう。ピアノはクラリネットに比べて音域が広いので、ショパンの作品を演奏する時などは、ピアノの伴奏パートでその音域をカバーしてオリジナルの良さを残しながら、編曲されるそう。カーターさんのショパン「雨だれ」はYouTubeでも視聴頂くことが出来ますが、例えば最後の方、「シb」の音を単音で長く伸ばすところなどは、ピアノでは一度弾いてしまえばその音は減衰していきませんが、クラリネットで表情豊かにその一音を膨らませていく表現は、「クラリネット再発見」のみならず、「名曲再発見」とも言いたくなるような、作品の新しい美しさに気付くきっかけになりそうです。

カーターさんご自身、「元々の編成が最高に素晴らしい、美しい作品たち。これらをクラリネットで演奏することによって、曲の新しい魅力を感じて頂けたら、演奏者としてこの上ない喜びです」と仰っています。日曜日のお昼スイーツタイムコンサートで是非お楽しみ下さい♪

2月19日(月)
弓場 さつき (オカリナ)
加藤 優太 (クラシックギター)



宗次ホールで開催されるオカリナの公演はいつも大人気の完売です。今回も既に残席がどんどん少なくなっていています!

今回ご出演頂く弓場(ゆば) さつきさん、そのお名前は、ジブリ「となりのトトロ」に出てくる「さつき」が由来だそう! さつきさんは、「トトロ」の中でさつきとメイが夜にオカリナを吹いているシーンを見て初めてオカリナの存在を知り、両親にオカリナが欲しい、とねだったそうなのです。生まれながらにしてオカリナと縁がある弓場さん、高校生までは整骨院を営むお父様の影響もあり、医療の道を目指していましたが、様々な病院に中学校の頃から慰安演奏に呼ばれて出向くことが重なってそれが生き甲斐になっていったそうです。

オカリナの歴史はまだ160年程。土でできているからこそ、独特の温かみがある音が出ます。指で穴を塞ぐという意味で、その仕組みはリコーダーが一番近いといえます。弓場さんが愛用しているオカリナは複数管といい、吹き口が3つもあり、穴も沢山あります。



穴の大きさで音程を調整しますが、他の楽器と同じ楽譜を使っても1オクターブ高い音が出ると、その小さいボディからは意外な

程、カーンとよく通る音が出ます。吹く人によって音色ががらりと変わるところも魅力のひとつ! 反面、原始的な楽器なので強弱をつけられないこと、それから限られた音域(1オクターブ半)であることなどから、音楽表現の幅がどうしても限られること、また焼き物なので個体差が激しいことなども、課題として挙げられるそうです。弓場さんもたとえばバッハの「シャコンヌ」なども吹いてみたいそうですが、重厚な感じの雰囲気を出すことが難しいことから、どのように吹くか悩むそう。

オカリナには声や言葉が無い分、音に気持ちやメッセージを乗せて演奏しているという弓場さん。一般的なオカリナの“静かな癒し”といったイメージだけでなく、新たなオカリナの世界を創っていきたい! と、お話される彼女に、どうぞ注目ください。人気公演ですので、ご予約はお早目に!

3月8日(木)
鈴木 愛理 (ヴァイオリン)
ボリス・クスネツォフ (ピアノ)



小さい頃からただただ音楽が好きでヴァイオリンに夢中になり、気が付いたらこの道に進んでいたという鈴木さん。ポーランドで開催される若手ヴァイオリン奏者の為の登竜門、ヴィエニャフスキ国際ヴァイオリンコンクール(過去には漆原啓子さん、古澤巖さん、神尾真由子さんなども受賞!)で第2位に輝き注目を集め、2010年から渡欧。「日本だけで勉強していた時代より、世界が確実に広がった。日本では先生に

言われたことをまじめに繰り返すだけだったので、ドイツに来た当初は、周囲の学生の主張の強さに驚いた。ドイツ語を覚えながら自分も強さを身につけていく過程で気付いたのは、アーティキュレーション(音の分節法)やフレージング(旋律の歌わせ方)にも確かな論理があって、これを理解すれば一段と自然な音楽になるという事実でした」と仰います。こちらも人気公演のため、早めのご紹介です! どうぞお聴き逃しのないように!

●記載公演いずれもチケットございます!●
 チケットのご予約・お問い合わせは
 宗次ホールチケットセンターへ
 ☎052-265-1718